

# 日本ダウン症協会群馬支部

## ● 群馬支部の紹介 ●

群馬支部は昭和63年10月、桐生市に住むダウン症のある子どもの母親6人が立ち上げた親の会「ステップサークル」が始まりです。その後平成7年に日本ダウン症協会に加入し、日本ダウン症協会群馬支部と名称を変更しました。ダウン症のある子ども達が、地域で生活しやすいようにはたらきかけること、親がダウン症について学び、また社会に対して情報を発信していくことを目的として理念に沿って活動を行っています。

主な事業として、群馬県の障がい児子育て支援事業の助成を受けて集団療育を行っている他、年に2回のセミナーや機関紙を発行しています。また、群馬県共同募金会の助成を受けて「ダウン症巡回セミナー」を開催しています。

- ◆設立年度：1988年
- ◆支部長：片貝和子
- ◆会員数：110家族、賛助会員39名
- ◆ご本人の年齢：4歳～40歳
- ◆対象地域：群馬県全域と栃木県・埼玉県の一部地域

2024年6月現在

## ～ 群馬支部理念 ～

- 1つ、自分達のように手さぐりで子育てをしなくてもよいように必要な情報を得るため
- 2つ、親達が共に学び合う仲間づくりのため
- 3つ、地域に知ってもらおう啓発のため
- 4つ、本人が生活していくために必要な環境を整える活動のため





青年部 テーブルマナー昼食会



中学・高等部 ヘルマンハーブ体験会  
& ミニコンサート



リモートでの集団療育  
子どもについて話し合うお母さん方

### ★ 活動の様子 ★

幼児・小学部、中学・高等部、青年部に属し、それぞれのニーズに合わせた活動を行っています。鑑賞体験・クリスマス会・テーブルマナー昼食会・リモート交流会など、盛りだくさんです。



創立 30 周年記念式典  
本人たちだけの合唱団



ダウン症巡回セミナー